ユーザとグループの管理

この章では、ユーザ、グループ、および Mobility Services Engine へのホスト アクセスを管理する方法について説明します。

この章の内容は、次のとおりです。

- 前提条件, 1 ページ
- 注意事項と制約事項, 1 ページ
- ユーザ グループの管理, 1 ページ
- ユーザの管理, 3 ページ

前提条件

Cisco Prime Infrastructure が Mobility Services Engine にアクセスするには、フル アクセス権限が必要です。

注意事項と制約事項

グループ権限は個々のユーザの権限を上書きします。たとえば、ユーザにフルアクセス権限を付与し、読み取り専用アクセス権限が付与されているグループにそのユーザを追加すると、ユーザは Mobility Services Engine の設定を設定できなくなります。

ユーザ グループの管理

この項では、ユーザ グループの追加、削除、および編集の方法について説明します。

ユーザ グループを使用すると、ユーザに異なるアクセス権限を割り当てることができます。

ここでは、次の内容について説明します。

- ユーザ グループの追加

- ユーザ グループの削除
- ユーザ グループの権限の変更

ユーザ グループの追加

Mobility Services Engine にユーザ グループを追加するには、次の手順を実行します。

（注） [Services] > [Mobility Services Engine] ページは、root 仮想ドメインでのみ使用可能です。

ステップ 1 [Services] > [Mobility Services] の順に選択します。

ステップ 2 ユーザ グループを追加する Mobility Services Engine の名前をクリックします。

ステップ 3 [System] > [Accounts] > [Groups] の順に選択します。

ステップ 4 [Select a command] ドロップダウン リストから [Add Group] を選択します。 [Go] をクリックします。

ステップ 5 [Group Name] テキストボックスにグループ名を入力します。

ステップ 6 [Permission] ドロップダウン リストから権限レベル（[read]、[write]、または [full]）を選択します。

（注） Prime Infrastructure が Mobility Services Engine にアクセスするには、フル アクセス権限が必要です。

ステップ 7 [Save] をクリックします。

ユーザ グループの削除

Mobility Services Engine からユーザ グループを削除するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Services] > [Mobility Services] の順に選択します。

ステップ 2 ユーザ グループを削除する Mobility Services Engine の名前をクリックします。

ステップ 3 [System] > [Accounts] > [Groups] の順に選択します。

ステップ 4 削除するグループのチェックボックスをオンにします。

ステップ 5 [Select a command] ドロップダウン リストから、[Delete Group] を選択し、[Go] をクリックします。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

ユーザ グループの権限の変更

注意 グループ権限は個々のユーザの権限を上書きします。 たとえば、ユーザにフル アクセス権限を付与し、読み取りアクセス権限のみ付与されているグループにそのユーザを追加すると、ユーザはモビリティ サービス エンジンの設定を設定できなくなります。

ユーザ グループの権限を変更するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Services] > [Mobility Services] の順に選択します。

ステップ 2 編集する Mobility Services Engine の名前をクリックします。

ステップ 3 [System] > [Accounts] > [Groups] の順に選択します。

ステップ 4 編集するグループの名前をクリックします。

ステップ 5 [Permission] ドロップダウン リストから権限レベル（[read]、[write]、または [full]）を選択します。

ステップ 6 [Save] をクリックします。

ユーザの管理

このセクションでは、Mobility Services Engine のユーザの追加、削除、および編集の方法について説明します。 アクティブなユーザ セッションの表示方法についても説明します。

ここでは、次の内容について説明します。

- ユーザの追加
- ユーザの削除
- ユーザ プロパティの変更

ユーザの追加

注意 グループ権限は個々のユーザの権限を上書きします。 たとえば、ユーザにフル アクセス権限を付与し、読み取りアクセス権限のみ付与されているグループにそのユーザを追加すると、ユーザはモビリティ サービス エンジンの設定を設定できなくなります。

Mobility Services Engine にユーザを追加するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Services] > [Mobility Services] の順に選択します。

ステップ 2 ユーザを追加する Mobility Services Engine の名前をクリックします。

ステップ 3 [System] > [Accounts] > [Users] の順に選択します。

ステップ 4 [Select a command] ドロップダウン リストから、[Add User] を選択します。 [Go] をクリックします。

ステップ 5 [Username] テキストボックスにユーザ名を入力します。

ステップ 6 [Password] テキストボックスにパスワードを入力します。

ステップ 7 [Group Name] テキストボックスにユーザが属するグループの名前を入力します。

ステップ 8 [Permission] ドロップダウン リストから権限レベル（[read]、[write]、または [full]）を選択します。

（注） Prime Infrastructure が Mobility Services Engine にアクセスするには、フル アクセス権限が必要です。

ステップ 9 [Save] をクリックします。

ユーザの削除

Mobility Services Engine からユーザを削除するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Services] > [Mobility Services] の順に選択します。

ステップ 2 ユーザを削除する Mobility Services Engine の名前をクリックします。

ステップ 3 [System] > [Accounts] > [Groups] の順に選択します。

ステップ 4 削除するユーザのチェックボックスをオンにします。

ステップ 5 [Select a command] ドロップダウン リストから [Delete User] を選択します。 [Go] をクリックします。

ステップ 6 [OK] をクリックします。

ユーザ プロパティの変更

ユーザ プロパティを変更するには、次の手順に従います。

ステップ 1 [Services] > [Mobility Services Engines] の順に選択します。

ステップ 2 編集する Mobility Services Engine の名前をクリックします。

ステップ 3 [System] > [Accounts] > [Users] の順に選択します。

ステップ 4 編集するグループの名前をクリックします。

ステップ 5 [Password] および [Group Name] テキスト ボックスで必要な変更を行います。

ステップ 6 [Save] をクリックします。